

桐朋学園大学 大学院音楽研究科音楽専攻 修士課程

合否判定の方法及び基準は以下のとおりです。

修士課程（秋期）

合否判定の方法	アドミッションポリシーに基づき、出願書類（研究計画書等）による審査、音楽史試験、外国語試験、実技試験・口述試験等により、総合的に評価します。
合否判定の基準	アドミッションポリシーに基づき、書類審査、音楽史試験、外国語試験、実技試験・口述試験等の成績を総合的に判定します。

修士課程（特別入試）

合否判定の方法	アドミッションポリシーに基づき、出願書類（研究計画書等）による審査、音楽史試験、外国語試験、実技試験・口述試験等により、総合的に評価します。
合否判定の基準	アドミッションポリシーに基づき、書類審査、音楽史試験、外国語試験、実技試験・口述試験等の成績を総合的に判定します。

修士課程（A日程・B日程）

合否判定の方法	アドミッションポリシーに基づき、出願書類（研究計画書等）による審査、音楽史試験、外国語試験、実技試験・口述試験等により、総合的に評価します。
合否判定の基準	アドミッションポリシーに基づき、書類審査、音楽史試験、外国語試験、実技試験・口述試験等の成績を総合的に判定します。

修士課程（外国人留学生）

合否判定の方法	アドミッションポリシーに基づき、出願書類（研究計画書等）による審査、実技試験・口述試験等により、総合的に評価します。 作曲コース及び音楽学コースについては、日本語能力を小論文及び口述試験を通じて評価します。
合否判定の基準	アドミッションポリシーに基づき、書類審査、実技試験・口述試験等の成績を総合的に判定します。